



## ◆二国間関係◆

- 2017年の日チリ外交関係樹立120周年を総括（要人往来，文化事業等）。
- 「**戦略的パートナーシップ**」に基づき，幅広い分野で緊密な協力（政策対話，防衛交流等）。
- 両国間の経済関係進展を歓迎。国際スタンダードに則った**質の高いインフラ整備**の重要性を再確認。
- チリにおけるビジネス環境整備の促進への取組，**運転免許に関する二国間協定**の実質合意を歓迎。
- チリ側は「KIZUNA」プロジェクト（中南米・カリブ諸国の防災分野の人材育成）への日本の協力に感謝。三角協力に係る「**JCPP2030**」（日本・チリ・パートナーシップ・プログラム）の署名を歓迎。「世界津波の日」の推進の重要性を再確認。
- **ワーキング・ホリデー制度**の運用開始，**スポーツ交流に係る協力覚書**の署名，国際日系人スポーツ大会のチリ開催を歓迎。
- 科学技術・学術，文化等の分野での交流・協力の進展を評価。

## ◆国際場裡における協力◆

- APEC2019（チリが議長）を見据え，**TPP11の早期発効**，自由貿易推進に向け引き続き共に指導力を発揮。本年3月8日の**署名式（於：チリ）の成功**に向けて協力。
- 国際法の諸原則に従った**法の支配に基づく海洋秩序**が平和・繁栄の礎であると確認。航行・上空飛行の自由，武力による威嚇・行使の自制，紛争の平和的解決，一方的な現状変更又は緊張を高め得る行動の自制等の重要性を強調。
- **自由で開かれたインド太平洋**の重要性につき一致し，議論を継続。
- 北朝鮮問題に関し，制裁に違反した「瀬取り」への深い懸念を表明し，関連安保理決議に合致した取組を加速する必要性を共有。核武装した北朝鮮は認めないことを強調。**北朝鮮への最大限の圧力**を確認。北朝鮮に対し**拉致問題の即時解決**を強く要求。
- 安保理改革に関し，テキスト・ベース交渉開始の必要性を強調。チリ側は，**日本の常任理事国入りを引き続き支持**。
- 核軍縮・不拡散，気候変動を含む地球規模の課題に取り組むための協力強化。